

一般社団法人日本老年看護学会災害支援検討委員会規程

第1条（名称）

本委員会は、日本老年看護学会災害支援検討委員会とする。

第2条（目的）

本委員会は、災害時に要援護者となる高齢者とその家族に対する支援活動を支援し、今後の災害支援にむけた基盤形成を行うことを目的とする。

第3条（委員会）

本委員会の運営は、理事会にて日本老年看護学会理事より委員長を選出して行う。

2. 委員長は委員会を開催し、運営する。
3. 委員長は、日本老年看護学会会員より老人看護専門看護師および認知症看護認定看護師各2名以上を含む9名以内の委員を選出する。
4. 委員は、本人の承諾と理事会の承認を得て、理事長より委嘱される。委員は、委員長を補佐し、委員会の運営に参画する。
5. 委員長、委員の任期は役員の任期と同一期間とし、再任を妨げない。欠員が生じた場合、これを補充しその任期は前任者の残任期間とする。
6. 委員長または委員より、会計担当委員を1名おき、事務センターと連携して予算立案、執行、決算を適正に実施する。

第4条（活動事項）

本委員会は、前条の目的を達成するために、次に掲げる活動を行う。

- 1) 会員が行っている災害支援活動の支援に関すること
- 2) 高齢者とその家族および支援する専門職に対して行われているさまざまな活動や被災体験等についての情報を収集と発信
- 3) 国内外で行われている高齢者とその家族に対する災害支援活動の支援に関すること
- 4) 今後発生する災害に備え、支援体制づくり、支援のための教育に向けた活動の推進に関すること
- 5) その他、理事会あるいは委員会が必要と認めた事項

第5条（規程の変更）

本規程を変更する場合には、委員会および理事会の承認を経なければならない。

附則

この規程は、平成27年2月1日より施行する。